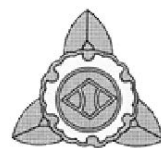


小須戸小学校だより

NO.7

令和5年2月22日(水)発行



縦割り清掃の再開

校長 河野 健一

長らく行っていなかった縦割り清掃が再開されました。新型コロナウイルス感染症の罹患率が低下したことや国の感染法上の見直しが検討されたこともあり、小須戸小学校でも感染症対策を行いつつ、できる範囲で縦割り班活動の再開をします。まずは清掃活動です。週2回の清掃活動を通して様々な学年の人と一緒に学ぶ大切な活動です。教えたり教えられたりする中で清掃の技術はもちろん、人とのコミュニケーションの取り方や困ったときの対処法など一緒に活動することで一人一人に様々な学びがあります。同学年では気付かなかったことも他学年と交わることで新たな気付きと学びにつながります。小須戸小学校の生活の学びの基本は「小須戸っ子マインド」です。『尊重』『責任』『安全』の望ましい行動を教えます。清掃ではどんな行動が望ましいか。『尊重』では「やさしい言葉を使う」「すみずみまできれいにする」「協力的にそうじを行う」「そうじ道具を大切にする」「指示にしたがう」という行動を教えます。『責任』では「与えられたそうじの内容をやり遂げる」「時間内に終わらせる」「何かあったらおとなに報告する」を『安全』では「そうじ道具は適切に使用する」「常に歩く」を教えます。うまくできれば褒めて認め、うまくできないときでも怒ったり叱ったりせず、どうしたらうまくいくかを考えさせ、考えたことを実行に移しながらよりよい行動を身に付けられるようにしていきます。失敗や間違いは誰にでもあります。その失敗や間違いから学ぶことがその子にとっての財産となるよう支援したいと思います。

